

## Fulasyu Back II

詞

作詞 : Kazu  
作曲 : Kazu

やけに落ち込んだこんな夜には  
あれをやるしかないやるしかない

腕をまくって力を抜いて  
さー打つぞ大きな一発

現実は何れにも正直すぎて  
時計の針逆転させて  
もう一度あの時を

気分爽快体も軽い  
目もパッチリ心ウキウキ

秋風の中一人歩く海岸通  
声を掛けただけで崩れてしまいそうな今

センチメンタルな影の中で昨日までのメモリー  
自分が自分でなくなる  
こんな景色夢の中だけで

突然脳裏に写る事がある  
無理やり考え誤魔化して

いたずら心で始めたが  
すでに手遅れしゃくにさわるぜ

神経質な視線がオレに突き刺さる  
サイケデリックの頂点  
奇跡的に華麗に

つぶやき...

え〜と...この曲は仲間の Kazu の曲です。  
「II」って言うぐらいだから「I」もあるの?って事になりますが...  
あります。  
ちょっと演奏状況が違うんですね。「I」は。  
歌詞の内容は同じなんだけど、テンポや演奏が違います。  
テンポはもう少し緩くて、演奏はもう少し穏やかにやっています。

Kazuの曲は私しのと違って、歌詞はちゃんとあるし結構書いてるし、私し  
みたいに繰り返しは少ないですね...私しのはやたらと繰り返しが多いです  
ね...あんまり浮ばないんだよね...言葉が...あんまり責めんといてね。

間奏はギターをジャカジャカやりたいってのが本音です。  
私は出来ないのでも現在はこんな感じになってます。

このNo.1グループの中に Kazu の曲はこの曲と「Rock'n Roll Time」の2  
曲ありますので、ヨロシク。  
No.2グループには1曲入る予定です。

この曲に限らず今現在、演奏のほとんどを私しがやっておりますが、いず  
れ Kazu も加わると思いますのでヨロシクってか!